

BC505LMG

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	ノーマルシャッター	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
トリガ入力	ランダムトリガシャッター	露光時間はソフトウェア設定

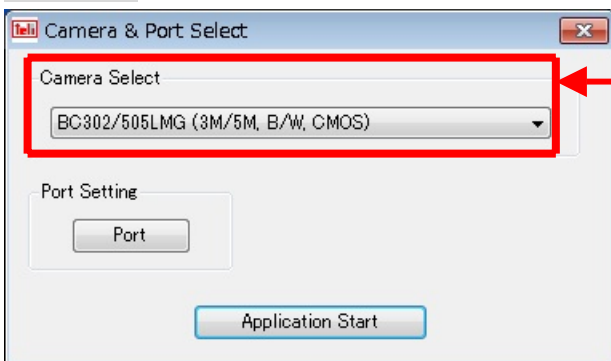
各モード共通の設定

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

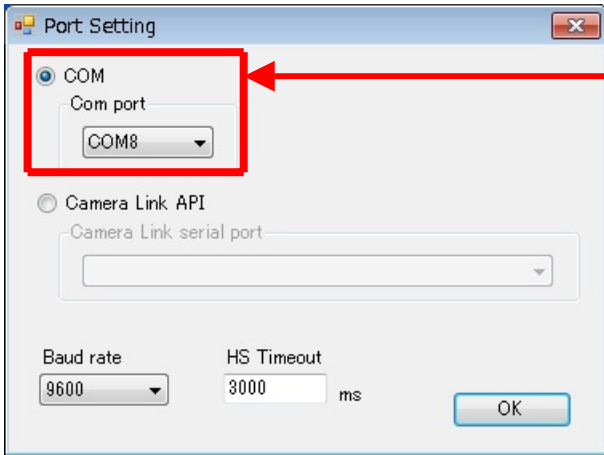
詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、東芝テリー株式会社より提供される「CMOS カメラ BC302LMG BC505LMG 機器仕様書」、「BC シリーズ CMOS カメラ 取扱説明書」を参照して下さい。

以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

通信の設定



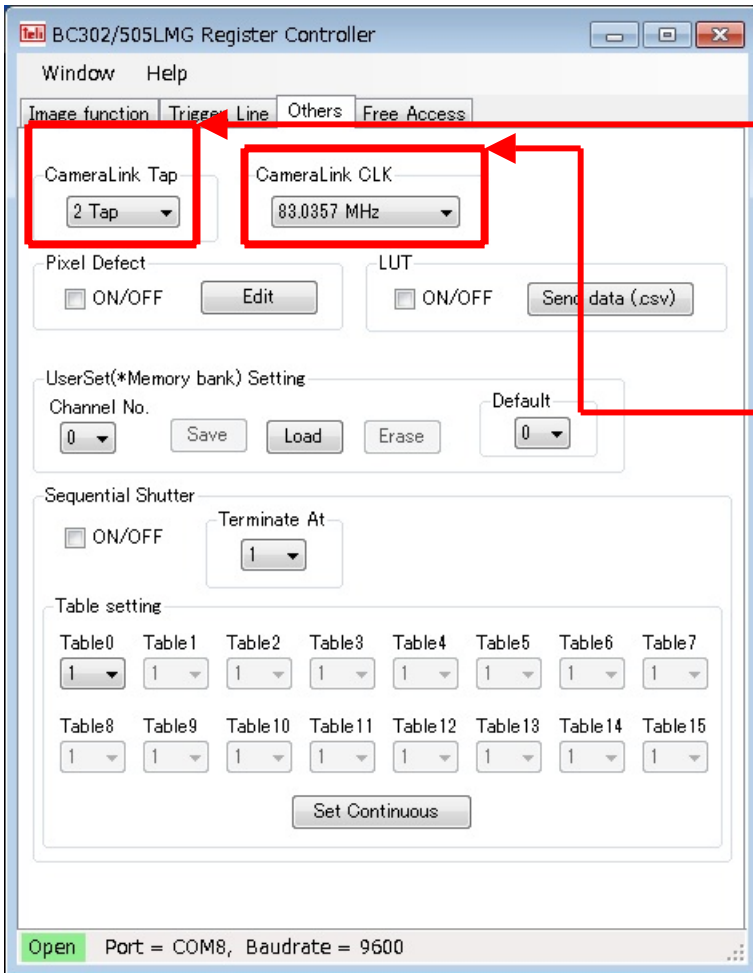
カメラ選択
→ 「BC302/505LMG」に設定



COM ポート設定
→割り当てたポートの設定に合わせる

各モード共通の設定

- ・カメラコントロールソフトウェア



カメラリンクタップ数設定 ※1

- ・ FVC07_BC505LMG_2TAP.ini
→ 「2Tap(初期設定)」に設定
- ・ FVC07_BC505LMG_3TAP.ini
→ 「3Tap」に設定

カメラリンク出カクロック設定 ※1

- ・ FVC07_BC505LMG_2TAP.ini
→ 「83.0357MHz(初期設定)」に設定
- ・ FVC07_BC505LMG_3TAP.ini
→ 「64.2826MHz」に設定

※1 タップ数、出カクロックは、カメラからの映像出力が停止中の時のみ変更する事ができます。

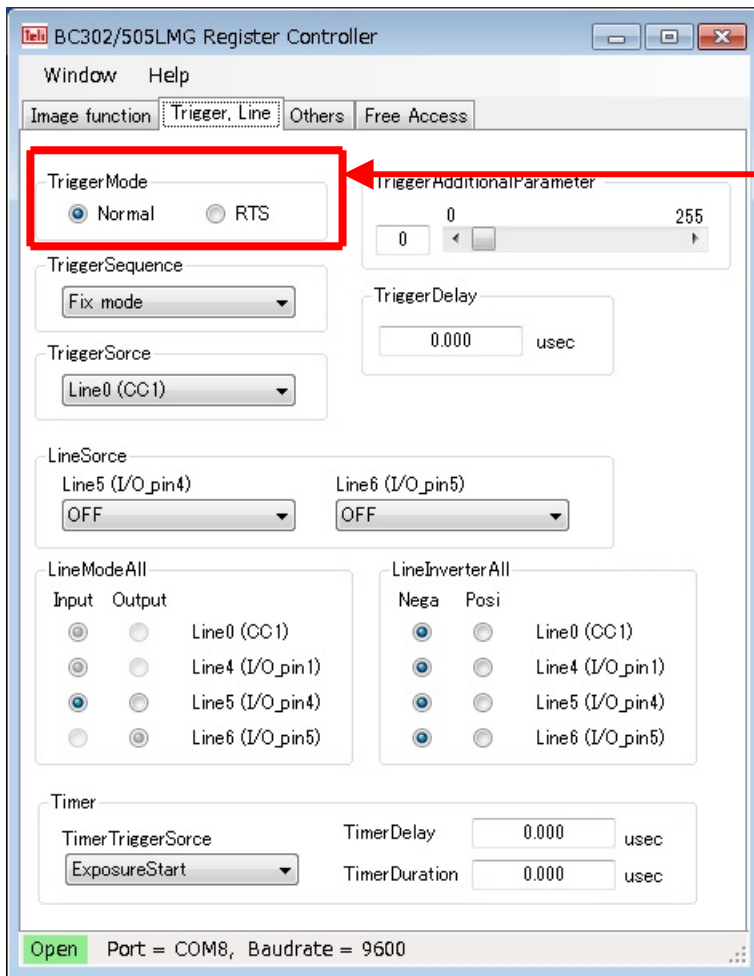
また、この項目はカメラのユーザー設定に保存されない項目ですので、3Tapにてお使いになる場合は、カメラに電源を投入する毎に設定する必要があります。

なお、通信プロトコルによるこの項目の設定は、GenCP 仕様の I1DC2 レジスタマップによる制御のみになりますのでご注意ください。

取り込みモードに依存する設定

○ノーマル入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア

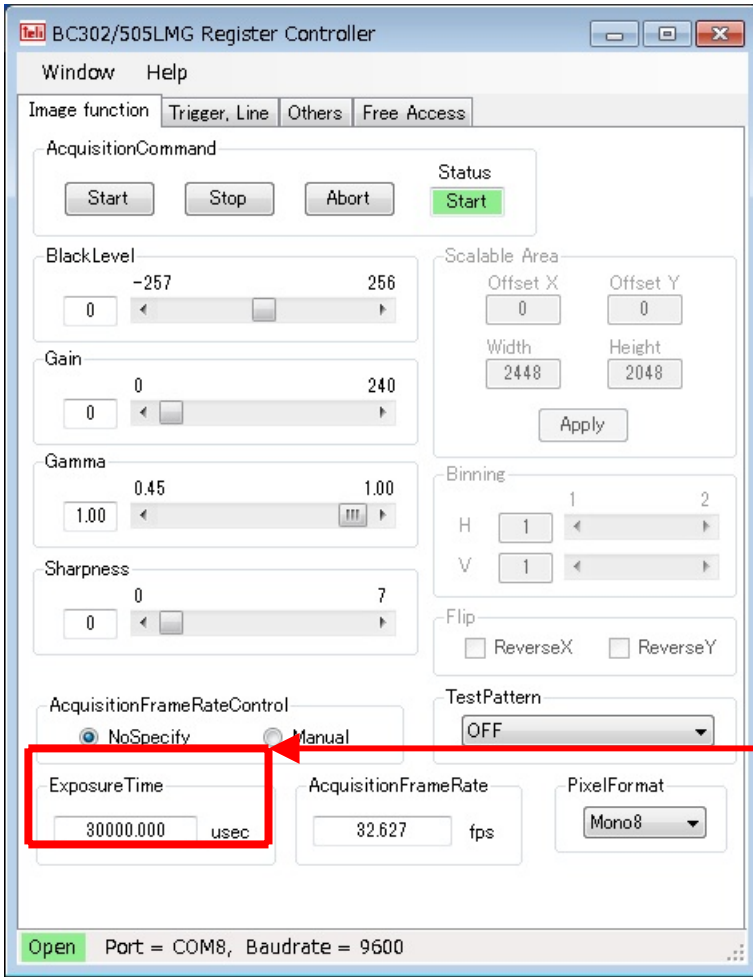


トリガモード設定

→ 「Normal (初期設定)」 に設定

・通信

アドレス	設定項目	説明
0x91	シャッターモード	「0x00:ノーマルシャッター(初期設定)」に設定



トリガモード設定 ※2
→任意に設定(初期値 30000.000[usec])

※2 最速で取り込みを行う場合は、2Tap の場合は「30503.680[usec]」、3Tap の場合は「27628.080[usec]」以下に設定する必要があります。

・通信

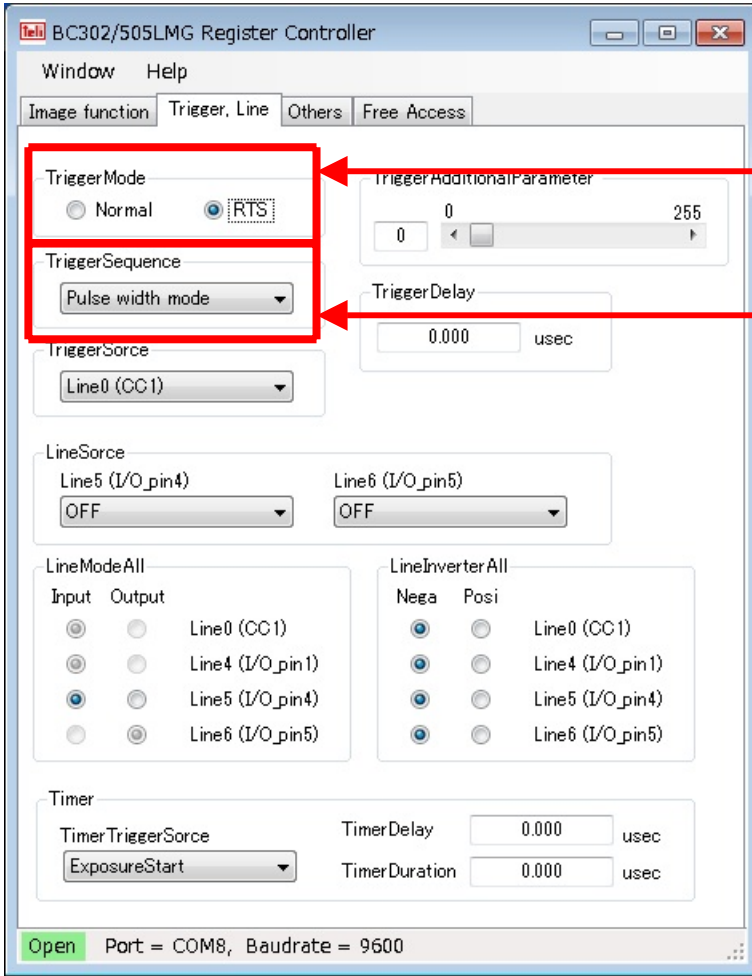
アドレス	設定項目	説明
0xA0	シャッタースピード分母	任意に設定「0x01~0x8235、初期設定:0x20」※3
0xA4	シャッタースピード分子	任意に設定「0x01~0x10、初期設定:0x01」※4

※3 最速で取り込みを行う場合は、2Tap の場合は「0x21」、3Tap の場合は「0x25」以上に設定する必要があります。

※4 最速で取り込みを行う場合は、2Tap、3Tap 共に「0x01」に設定する必要があります。

○トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



トリガモード設定
→ 「RTS」 に設定

ランダムトリガモード設定
→ 「Pulse width mode」 に設定

・通信

アドレス	設定項目	説明
0x91	シャッターモード	「0x01:ランダムトリガシャッター」に設定
0x92	ランダムトリガモード	「0x01:パルス幅モード」に設定